



**PRESS RELEASE (2017/03/17)**

## チャレンジ&クリエイション (C&C) 2016 受賞プロジェクト (最優秀賞 1 件・優秀賞 2 件)

チャレンジ&クリエイション (C&C) は、「キャンパスから創造と挑戦の風を起こそう」をテーマに掲げ、九州大学の学生のユニークなアイデアや研究プロジェクトの実現を助成する全学事業です。1997年にスタート後、毎年実施、九州大学の独自性を示す象徴的な教育プロジェクトとなっています。個人または学生グループが、自ら企画・計画したアイデアや研究計画を審査、新規性や社会的インパクト等を基準にチーム採択します。採択されたチームは最大50万円の資金提供を受け、計画実現を目指します。約1年度の成果報告を審査し、優秀チームを表彰する、というものです。学生は自ら設定した目標実現に向けて、直面する課題と向き合い、問題解決を図り続けていく一連のプロセスを通じ多くを学びます。QRECの看板事業の一つとなっております。

<2017年度応募者審査会 開催情報>

2017年5月21日(日) 13:00~ (伊都キャンパス パブリック1号館2階/シリコンバレー・ルーム)

### 研究者からひとこと：

最優秀賞を受賞したプロジェクトは、各自治体のビジネスプランコンテストで複数の受賞を果たしております。また、企業と連携して新たな段階に歩みを進めてきており、起業を実現しました。学生が自ら課した課題に日々向き合い問題解決を試みる行動から学生自身が学ぶことが最も大切なものであり、C&Cが狙いとするものです。

### ◎ 九大ジビエプロジェクト

少雪化や暖冬傾向によって生息適地の拡大により、シカやイノシシなど特定の野生鳥獣が著しく個体数を増加させ、各地で鳥獣被害が急増している。被害回避のための駆除は多大な処理コストがかかり大きな負担となっている。他方、野生鳥獣を農地へ向かわせている原因は宿营地である里山の環境破壊が原因である。本プロジェクトはこれらの課題の総合的な解決を目指すもので、適正数の鳥獣を駆除したうえで、「恵」として捉え精肉、加工食品材料、皮革製品として余すところなく活用することでコストを利益に変え、利益を里山回復に投資するなど、全体のハブ(結節点)になることを目指している。2016年度は、いのししに注目し、実際の流通ルート確立に奔走し、生態系を維持するエコシステム構築への端緒を開いたことが評価された。



◎ 病院にエンターテイメント

病院は、治療や見舞の場であり、「生命」が掛かる最前線であるから、目的が明確であるだけに焦点が明確である。他方、患者や患者を見舞う家族にとっては、閉塞感がある単調な室内での生活はQOLが高いとは言えない。本プロジェクトは患者や患者の家族らに、安らぎや楽しみを提供する、そのための病院で感動を与えることを目的としている。2016年度は第一弾として病院のホールでプラネタリウムによる星空の投影とクラシックの生演奏によるエンターテイメントを提供した。九大病院、聖路加病院等、三病院で実施し、患者のみならず医師からも感謝の言葉が寄せられ高い満足度を得ている。すでに19病院から引き合いも来ており、今後は精神面の活性化による治療効果の測定も計画されており、社会的意義の高いプロジェクトである点が評価された。



◎ 自転車のためのパワーチェックサービスの構築

これまで風力発電、風洞装置で実績のあるチーム。過去の活動で蓄積された「風洞試験装置」を事業化し、商業化により得られた資金を研究開発に再投資を行うプロジェクト。具体的には近年「競技用自転車」市場は年間10強の伸び率を示す成長産業である。自転車競技での最大の課題は空気抵抗の極限までの低減であるが、走行時を再現できる安価な測定装置は存在しない。ここに着眼して、個々人の最適な自転車組み立て、最適なフォームの助言ができる測定装置を開発した。潜在顧客は自転車販売店に加え、トレーニングジム、競技団体含め世界がターゲットとなる。これまでの実績に裏打ちされた総合的な企画・開発力に加え、選択した市場の成長性が高く評価された。

